

安全報告書 2021



1 ゆりかもめ[安全報告書2021]発行にあたって

平素より「ゆりかもめ」をご利用いただきまして、ありがとうございます。

都心と臨海副都心をつなぐ「ゆりかもめ」は平成7年11月に開業して以来、臨海地域に住み、働き、訪れる皆様にご利用をいただき発展を続けております。

弊社では、お客様に、安全・安心で、快適な輸送サービスを提供することを最大の使命とし、日々の保守点検を確実にを行い、安全への投資を継続的に実施するとともに、社員への安全教育・訓練にも積極的に取り組んでおります。令和2年度には、新型車両3編成の導入のほか、電力管理システムの更新や駅舎の改修工事、走行路の補修工事などを実施いたしました。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策につきましては、車内に抗ウイルスコーティングを行うとともに、駅構内及び車内の換気や駅設備の定期的な消毒を実施するなど、お客様の感染防止に努めております。

弊社は今後とも、臨海地域の主要な交通機関としての社会的使命を果たすべく、お客様の安全・安心とサービスの更なる向上を図ってまいります。

この報告書は、輸送の安全を確保するために弊社が取り組んでおります内容をとりまとめたものです。安全運行の一層の充実を図るため、ご一読いただき、ご意見やご感想をお寄せ頂ければ幸いです。

株式会社ゆりかもめ 代表取締役社長 佐藤 敦

ゆりかもめ “企業理念”

安全で快適な輸送サービスにより、
お客様に笑顔と満足をお届けし、
臨海地域、東京の発展に貢献する。

2 安全方針

当社では、「安全方針」を次のように掲げ、社員全員に周知・徹底しています。

ゆりかもめ安全方針

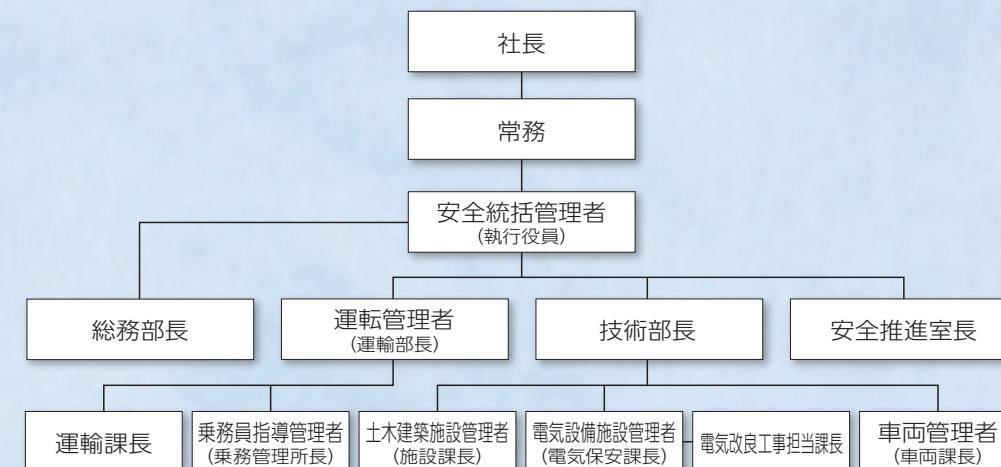
私たちは、お客様の安全を最優先に一致協力して、災害に強く、事故のない「新交通ゆりかもめ」をめざします。

- このため、
- 日々、法令・規程を遵守し、忠実に職務を遂行します。
 - 情報を迅速かつ正確に伝えて共有化し、事故の芽を摘むことに努めます。
 - 常に安全に対する問題意識を持ち、必要な改善に取り組みます。
 - 事故・災害等の発生時は、人命救助を最優先に行動します。

3 当社の安全管理体制

【1】安全管理体制図

社長を筆頭とする安全管理体制を構築しています。各責任者の責務を明確にし、安全確保に取り組んでいます。(令和3年4月現在)



【2】役職と責務

社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する
安全推進室長	事故防止に関する事項を統括する
総務部長	輸送の安全の確保に必要な設備投資、財務及び人事に関する事項を統括する
運輸管理者	運輸に関する事項を統括する
運輸課長	列車の運行管理その他運輸に関する業務を統括する
乗務員指導管理者	運輸指導の資質保持に関する事項を管理する
技術部長	鉄軌道施設、車両等その他技術に関する事項を統括する
土木建築施設管理者	土木建築施設に関する事項を統括する
電気設備施設管理者	電気設備に関する事項を統括する
電気改良工事担当課長	電気設備の改良工事に関する業務を統括する
車両管理者	車両に関する事項を統括する

4 令和2年度 鉄道運転事故・輸送障害等の概要

【1】鉄道運転事故(衝突、脱線、火災、人身傷害、物損にかかる事故)

鉄道運転事故はありませんでした。

【2】輸送障害(列車の運休、または30分以上の遅延が発生したもの)

輸送障害は、次の計3件が発生しました。

ご利用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしました。

- 令和2年11月 8日 走行路上の安全確認を行った影響により遅れと運休が発生
- 令和3年 1月 1日 沿線からの飛来物の影響により遅れと運休が発生
- 令和3年 2月13日 東京地方に発生した地震(震度4)の影響により遅れと運休が発生

【3】インシデント(鉄道運転事故が発生するおそれがあると認められるもの)

インシデントはありませんでした。

5 輸送の安全確保のための取り組み

【1】保安対策委員会

ゆりかもめの安全と社員意識の向上を図ることを目的に、社長、役員、管理職及び現場長で構成する保安対策委員会を年5回開催しています。



【2】安全重点施策

安全性の維持向上を図るための目標と計画を定めた「安全重点施策」を毎年度策定し、設備の改善や各種教育訓練に取り組んでいます。

◇令和2年度に取り組んだ内容のうち、主なものは次のとおりです。

区分	内容
設備の新設・更新・機能維持	新型車両7500系を昨年度に引き続き3編成導入した(計8編成)
	全駅の電力管理システムの更新を実施した
	走行路の大規模な補修を昨年度に引き続き実施した
	案内軌条締結装置の部品交換を昨年度に引き続き実施した
教育訓練及び異常時における対応力強化	異常時における迅速かつ確な対応を図るため、関係部署間合同訓練を継続して実施した
	損傷状況に応じた走行路補修訓練を昨年度に引き続き実施した
	電力設備のトラブルを想定した対応訓練を実施した
	車両故障による走行不能を想定した対応訓練を実施した

【3】役員・管理職による職場巡回

役員及び管理職が定期的に各職場を巡回し、安全確認を行っています。また、役員・管理職と社員との懇談会を通じて安全意識の高揚を図っています。



【4】工事及び保守業務委託受注者への安全説明

年度当初に、受注者を対象として当社の安全管理規程やヒューマンエラー対策等について安全講習を行い、現場作業の安全確保に努めています。



【5】異常時総合訓練

異常時を想定し、お客様の避難誘導や早期復旧のための総合訓練を会社全体で実施しています。



運輸部門による乗客避難誘導訓練



技術部門による走行路復旧訓練

【6】机上訓練

輸送障害が発生した際の連絡通報、復旧手順等について、鉄道模型を使用するなど、現実に即した対応を行う訓練を実施しています。



【7】点検・検査

安全運行を図るための様々な点検・検査を実施しています。



列車出庫時の点検



車両の定期検査



変電所設備の点検

【8】安全のための支出

令和2年度は、安全性の維持向上を図るため、総額43億円を施設や設備の保守管理及び更新に充てました。

【9】新型コロナウイルス感染防止対策

駅構内及び車内の換気、券売機等駅設備の定期的な消毒、窓口への透明ビニールカーテンの設置など、感染防止対策を実施しています。

また、全車両の吊手や座席等に抗ウイルスコーティングを行いました。

社員は、マスク着用や手洗い、検温や手指消毒を徹底するなど、感染防止を図っています。



駅設備の消毒作業



車内の抗ウイルスコーティング作業

6 安心・快適にご利用していただくための設備

【1】ホームドアの設置状況

開業当初より、列車のドアと連動して開閉するフルスクリーンタイプのホームドアを全駅に設置し、ホームからの転落事故や列車との接触事故の防止を図っています。

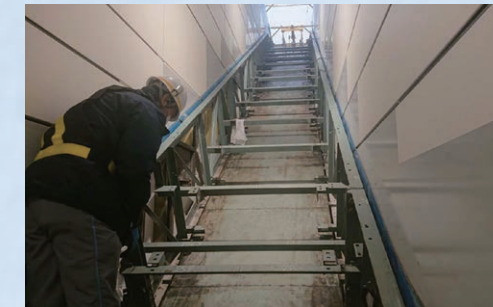


【2】エレベーター・エスカレーター

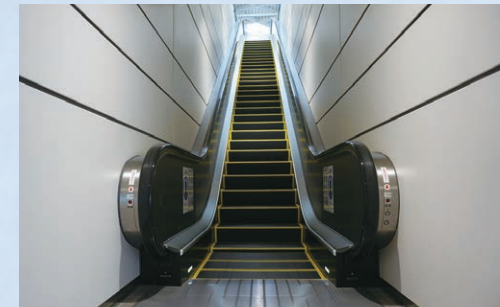
すべてのお客様に安心してご利用いただけるよう、全駅にエレベーター・エスカレーターを設置しています。

エレベーターの更新に続き、令和2年度からエスカレーターの更新に着手しました。

工事中はご不便をおかけいたしますが、お客様のご協力をお願いいたします。



工事中



更新完了後

お客様へのお願い

◇ 新型コロナウイルスの感染防止対策

車内・駅構内ではマスクを着用していただくとともに、会話は控えめにするなどのご協力をお願いいたします。あわせて、車内の混雑緩和のため、テレワークや時差出勤等へのご協力をお願いいたします。

◇ 安全・安定運行に向けて

ゆりかもめは自動運転をしています。ドアの閉まりかけた列車への無理なご乗車は、危険ですのでおやめください。

不審物・不審者の発見時は、駅係員または駅や車内に設置されているインターホンでお知らせください。

今後とも安全・安定運行に向けて、お客様のご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

この安全報告書や当社の安全への取り組みに対するご意見・ご感想をお寄せください。

株式会社ゆりかもめ

TEL 03-3529-7777 [代] 9:00~17:30 (土日・祝日・年末年始を除く)

FAX 03-3529-7770



URL <https://www.yurikamome.co.jp>

